



《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

2月の生活テーマは「友情」です

2月4日(月)の朝会で、「あたたかいメッセージの伝え方」について全校で学習しました。学校生活の中で、自分の言った言葉が相手をどんな気持ちにさせるかを恒例の先生達の劇を見て考えました。友達に温かいメッセージで伝えると、相手が嫌な気持ちにならず、仲よく過ごすことができることを学習しました。



「夢の教室」で夢先生からのメッセージが子どもたちの心に響きました

2月6日(水)に、5年生を対象に「夢の教室」が開催されました。夢先生の法師人美佳さんとアシスタントの小林弥生さんが体育館に登場すると、二人のパワーで体育館がパッと明るくなり子どもたちの目が輝きました。まず、夢先生と子どもたちで体を動かして緊張をほぐしながら、仲間と協力したり、相手を思いやったりすることが大切だと気づかせるゲームを行いました。次に、教室で、法師人さんが挫折をいかに克服してプロのサッカー選手という夢を叶えていったのかを聞かせていただきました。「自分が好きなことにはどんどんチャレンジしていくことが、『夢の種まき』になる。自分にできることを一生懸命にしていけば、夢は叶う。夢に向かって失敗してもいい。失敗したからこそ大切なことに気づくこともある。そして、失敗したときには、周りに仲間がいることを忘れないで！」という、法師人さんの話に子どもたちの心はぐいっと引きつけられたようでした。



地域の皆様に学習支援ボランティアとして活躍していただいています！

1月31日(木)に、4年生の図工で地域の5名の方に、のこぎりの使い方を教えていただきました。2月5日(火)からは、5年生の家庭科でミシンの使い方について6名の方に支援していただいています。きめ細やかに子どもたちの学習を支えていただき感謝しています。

